

■テーマ “Talk about My Memorable Event” 「思い出の行事」について伝えよう！

■交流の様子



■交流内容

New Horizon 1 Presentation 3 「思い出の行事」で、この1年間で思い出に残った行事についての英語での表現のしかたや文章構成について学習しました。また、この前のユニットで過去形について学習しているので、「～しました」や「～ませんでした」「～しましたか」の表現を多く用いて伝える事ができました。

生徒たちは、わかりやすく伝えるにはどのようにすれば良いかを考えながら交流の準備を行いました。写真を示し、相手の反応や話すタイミングを考えながら紹介することができました。紹介の中では、「サマーキャンプ」や「冬の北山まつり」のような行事はあるか聞いたところ、「ない」と答えられ、「水遊びが楽しそう」「もちは食べたことがある」という反応がありました。「体育大会」はあり、走ったり、跳躍をしたり、ボール投げをすると教えてもらいました。学校行事でもお互いの学校（国）でのちがいがああることに気づくことができました。

フリートークでは、「魚釣りはしますか」の質問に、ほとんどの生徒が行くと反応し、時々釣った魚を食べていると言っていました。「ゲームはしますか」の質問にもほとんどの生徒がすると言うことで、ポケモンやマイクラフトなどの話題が出ました。生徒は、ネイティブの英語が聞き取れないところは、“Pardon me?” “Please speak more slowly.”などの英語を用いて、自分たちでコミュニケーションをとることができました。

■紹介したこと「入学式・卒業式」「サマーキャンプ」「体育大会」「文化発表会」「冬の北山まつり」

■生徒の感想

○前回より資料をたくさん使い、わかりやすく表現ができた。4月の交流に比べて、相手の反応を見ながら1文1文間をあけて言えた。資料もタイミング良く出せた。写真だけでなく実物を持ってきて見せられたので良かった。相手の言っていることがだんだん聞き取れるようになってきた。前回言えなかった「もう少しゆっくり話してください」を使えた。最後に自分の気持ちを言えたので良かった。

○今回の発表は、原稿を作る時間や覚える時間が短かったけれども、アイコンタクトをしっかりとしたので良かったです。質問されたとき、大体の内容はわかったけれど、少しわからなかったところがあったので次回はそれをなくせるようにがんばりたいなと思いました。オーストラリアは、日本と季節が逆だったり、時間がちがったりしたのでおもしろかったです。8年生では、自分から質問したりして英語の力をアップさせていきたいなと思いました。